



みんなで取り組む
千葉の教育

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

県立高校改革推進プラン

第1次実施プログラム（案）を公表

県教育委員会は、今後10年間の県立高校改革の方向性を示す「県立高校改革推進プラン」を令和4年3月に策定し、その具体計画である「第1次実施プログラム」の案を7月20日に公表しました。

今後は、パブリックコメントや県民説明会、関係団体への意見聴取などにより広く御意見を伺い、必要な修正を加え、今年度内早期の策定を目指します。

○魅力ある県立高校づくりの推進

教員基礎コースの設置

国府台(R6～)
成東(R6～)
大多喜(R6～)

教育に関心を持ち、将来教員を目指す生徒が、教員としての基本的な素養を身に付けるとともに、夢や意欲、職業意識等を育みます。

保育基礎コースの設置

鎌ヶ谷西(R6～)
土気(R7～)

保育や幼児教育に興味・関心を持ち、保育士や幼稚園教諭を目指す生徒が、その基礎的な素養を身に付けるとともに、夢や意欲、職業意識等を育みます。



教員基礎コース 実習の様子

医療系コースの設置

小見川(R6～)

近隣に位置する医療施設等との連携により、幅広い医療分野についての体験的な学習を通して、地域医療に貢献する人材を育成します。



保育基礎コース 実習の様子

理数教育拠点校の指定

船橋(R6～)

理数教育連携事務局を設置し、理数教育の手法について研究・開発を一層推進するとともに、県全体の理数教育の充実を図ります。

グローバルスクールの設置

松戸国際(R6～)

世界を舞台に持続的発展に貢献できるグローバル・リーダーを育成するためのカリキュラムを開発し、その実践を普及します。

農業教育の充実 農業経営者育成に関するコースの設置

茂原樟陽(R6～)

農業経営がグローバル化や法人化、六次産業化する中で、地域や社会の健全で持続的な発展を担う農業経営感覚を有し、将来は農業法人を立ち上げる農業経営者を育成します。

商業教育の充実

○起業家育成に関するコースの設置

千葉商業(R6～)

予測困難な時代の中で、新たな価値を創造できる起業家精神を有する人材を育成します。

○観光に関するコースの設置

一宮商業(R6～)

サービス経済化の進展や本県の産業施策に対応し、観光ビジネスの未来を担う人材を育成します。

福祉教育の充実

コンソーシアムの設置

事務局：松戸向陽(R6～)
 県全体の福祉教育の質の向上を図るため、学校間連携や外部機関との連携を一層推進する組織（コンソーシアム）を設置します。

福祉コースの設置

船橋豊富(R5～)
 介護従事者としての心構えや配慮、マナーを学習し、将来福祉分野で活躍できる人材を育成します。



福祉コース 実習の様子

情報教育の充実

先端ITコース(仮称)の設置

袖ヶ浦(R6～)
 世界中で加速するデジタル環境に対応し、高度情報通信社会を支える先端IT人材を育成します。

地域連携アクティブ スクールの設置

行徳(R6～)・市原(R6～)
 地域との協同により、一人一人の生徒に応じた「学び直し」や「実践的なキャリア教育」を通じて、基礎学力やコミュニケーション能力を身に付け、自立した社会人を育成します。

総合学科の設置

匝 瑛(R6～)

普通科と理数科を改編し、進学を重視した総合学科を設置し、生徒の多様な進学希望に対応するとともに、大学卒業後の就業までを見通したキャリア意識の高い人材を育成します。

通信制協力校の設置

銚子商業(R6～)

遠隔地における面接指導を行うことのできる通信制協力校を指定することで、千葉大宮高校から遠距離に居住する生徒の通学時間や交通費の負担を軽減します。

○県立高校の適正規模・適正配置

今後10年間で中学校卒業生数が約6,200人減少 → 10組程度の統合を見込む
 （県立高校改革推進プラン「具体計画の方向」より）

都市部における統合の考え方

- ・適正規模未達の学校
- ・将来適正規模の維持が困難となることが見込まれる学校
- ・同じタイプの学校が近接している場合
 →適正配置を考慮しながら、規模を最適化

郡部における統合の考え方

- 通学の利便性、地元からの進学状況を踏まえ
- 地域連携協働校**を指定
- ・学校運営協議会制度を導入
 - ・必要に応じ協力校を指定し教育活動の合同実施
 →多様な高校選択の機会や通学の利便性を確保

意見募集について

- 「県立高校改革推進プラン」および「県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム（案）」は、千葉県教育委員会のホームページでご覧いただけます。
 URL： <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/miryoku/koukou/3rd-plan-1st-program.html>
- パブリックコメントを7月21日～8月17日の期間で実施中です。
 意見提出方法は下記URLを参照ください。
 URL： https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/iken/2022/3rd_plan_1st_program.html
- 県民説明会における説明事項については、下記URLにて動画を公開していますので参加できなかった方はご覧ください。
 URL： <https://youtu.be/mpHi-i8fsZ8>

お問い合わせ先：企画管理部 教育政策課 高校改革推進室 電話043-223-4026

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス（目次）をクリックすると対象のページへジャンプします。

インデックス(目次)	頁
県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム（案）について	1、2
インデックス&ミニ・トピックス	3
心のバリアフリー教育 「あすチャレ！」プログラムについて	4
公立小・中・高等・特別支援学校の 講師登録について	5
県内学校ミニ・ニュース （柏市立手賀西小学校）	6
小学校専科非常勤講師配置事業 図画工作授業の紹介	7
災害発生時の心得	8
イベント情報	別冊

ホテルポートプラザちばで、3年ぶりに「ホテルで朝市」を開催しました。（6月18日）

千葉県高等学校教育研究会農業部会などの協力のもと、千葉県内の農業関係高校10校、特別支援学校2校、千葉県立農業大学校やNPO法人アグリバイオマス有効活用市民の会が参加し、新鮮な野菜、ジャム、鉢花、手作りのコースターなどを生徒達が販売しました。また、朝市終了後に教育長と生徒達が意見交換をしました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/220618.html>

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。（ここをクリック）](#)

心のバリアフリー教育の推進

< 今年度の取組紹介 Vol.2 >

○県教委主催「あすチャレ！」教育プログラムについて

日本財団パラスポーツサポートセンターと連携して、児童生徒がパラスポーツを体験すること等を通して、共生社会を考える深い学びの機会を提供する「あすチャレ！」プログラムを実施することとし、県内の約120校で実施します（費用は県が負担）。

あすチャレ！スクール（パラスポーツ体験型出前授業）

パラアスリート講師によるデモンストレーション、パラスポーツ体験、講話から構成される体験型出前授業。体験だけでは伝わらない、障害や多様性への理解、夢や勇気をもつことの大切さなどを考える深い学びにつながるプログラム。



あすチャレ！ジュニアアカデミー（ワークショップ型授業）

パラアスリートを中心とした講師のレクチャーやワークショップを通じて、チガイを認識し、共生社会の考え方を自然に学べるプログラム。

対面授業とオンライン授業から選択可能。

対面授業



オンライン授業



実施校の様子は9月号以降で紹介します！

○「あすチャレ！」プログラム活用例

道徳

総合的な
学習／探究

保健体育

社会

等

事前学習

「パラリンピック」
「パラスポーツ」
について学ぶ 等

「あすチャレ！」プログラム



事後学習

「誰もが住みやすい社会」
「誰もが取り組めるスポーツ」
について考える 等

お問い合わせ先

千葉県教育庁企画管理部教育政策課

電話043-223-4177

7月1日から、教員免許状に有効期限がなくなりました! (※詳しくは県 HP)

公立小・中・高・特別支援学校の講師登録は 便利な電子申請がおすすめです!

公立小・中・高・特別支援学校への講師登録申請は、「電子による申請」と「郵送による申請」の二通りがあります。

『ちば電子申請サービス』を利用した「電子による申請」は、PC・タブレットだけでなく、スマートフォンからもアクセスでき大変便利です。

【アクセス方法】

- ① 「ちば電子申請サービス」のトップページを開きます。
https://s-kantan.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_initDisplay.action
- ② 「利用者登録」から登録を行います。(電子メールが届きます。そちらに必要事項を入力してください。)
- ③ 「申請団体検索」→『千葉県への申請はこちら』(ページ右下の千葉県の地図)をクリックします。または、手続き名で、『講師登録申請』と入力し、検索ボタンをクリックします。(県立学校を希望される方も上記のキーワードで検索できます。)
- ④ 手続一覧から、希望の校種をクリックします。
- ⑤ 以下のようなページが表示されたら、**電子申請(画面入力)**をクリックし、必要事項を入力します。

★郵送による申請方法★

千葉県教育委員会HPの - 公立学校講師等の登録 - 登録資格、登録方法、登録先についてのページから、『講師等登録申請書』をダウンロードします。必要事項を記入し、HPに掲載されている希望する登録先宛てに郵送してください。



公立
小・中学校



県立
高校・特支

この件についてのお問い合わせ先
教育振興部教職員課小中学校人事室任用班
電話 043-223-4044

県内学校ミニ・ニュース (柏市立手賀西小学校)

本校は、令和3年度から柏市教育委員会よりGIGAスクールの研究指定を受け、先行的に全校で端末の持ち帰りや各教科での積極的な活用を進めるなど、児童も教員も一人一台端末を活用することが当たり前の環境になっています。授業だけに留まらず、校外学習や避難訓練などの学校行事、校内研修や業務改善など、効率的・効果的だと思えば、「いつでも・だれでも・どんなことにも」活用の幅を広げるのが、手賀西小職員のチャレンジスピリッツです。

GIGA スクール元年となった昨年度の取り組みを、『手賀西小 DX 実践事例集』として全132ページの電子書籍にまとめました。本校は、学級数8（通常学級6、特別支援学級2）の小規模校ではありますが、教頭以下、授業に携わるそれぞれの教員が、主体的に工夫を重ね、117の事例を集めました。集めた事例は、手賀西小学校のホームページで公開しています。



○各学年の実践

- ・各教科、学級活動
- ・学年行事 等

○業務改善の実践

- ・校内研修
- ・校務活用 等



ダウンロードキー izumi541

【学習成果の共有】

生活や図工、総合的な学習等で児童が作成したスライドを、昇降口に設置したモニターで日常的に上映し、誰もが見られるようにしています。児童や保護者、来客が足を止めて、作品を鑑賞しています。



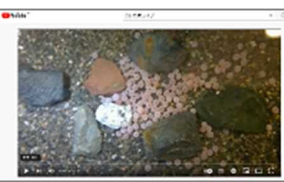
【学校行事での活用】

不審者対応訓練では、各教室と職員室をGoogle Meetで接続しました。児童の避難の様子を職員室でモニタリングし、指導・改善に生かしています。



【児童の主体的な発信】

放送委員会の児童が、年中行事に関わる映像を自ら調べて昼の放送で上映するなど、日常生活を豊かにするため、児童による主体的な活用が行われています。



【さけたまライブ配信】

学校で飼育しているサケの卵から稚魚までの成長をYouTube Liveで配信。児童が学校や家庭でいつでも観察できるようにしました。放流の様子も教頭が利根川からLive配信をして、全校でサケとのお別れをしました。

バルサミコヤス先生とつくる「飛び出す絵本」 ～芸術家と学ぶ小学校専科授業～

千葉県教育委員会では、令和4年度から小学校専科非常勤講師等配置事業を実施しており、図画工作の学習では、低学年のうちから、好奇心を喚起し、学習意欲や感性を高めるため、芸術家等を専科指導員として配置しています。大網白里市立増穂小学校では、芸術家のバルサミコヤスさんが2年生と「飛び出す絵本」づくりの学習を展開しました。

授業の様子



2年生の子供たちがバルバル先生と、クレヨンや色紙など使って、夢中になって海の世界を創り出しています。どんな世界ができるかな。



バルバル先生にアドバイスをもらって、折り紙を貼ったり、魚を描いたり。だんだん、海の世界が広がってきました。完成が楽しみです。



絵の具を塗った手の平で、ぺたぺた魚のうろこに色を付けます。鮮やかで大きな魚が、みんなの手で生まれました。



みんなで力を合わせて、大きな絵本の世界が出来上がりました！完成した作品に子供たちは目を輝かせていました。笑顔の記念写真です。

「小学校専科非常勤講師配置事業」とは

児童の学力および学習意欲等の向上を目指し、専門的な教科指導の充実や質の高い授業づくりを行うため、県独自に専科非常勤講師等を小学校へ配置するものです。本年度は算数、理科、体育、図画工作に各20校ずつの配置を進めています。

この件についての

お問い合わせ先

教育振興部学習指導課

電話 043-223-4059

災害発生時の心得～むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、学校や外出先から自宅へ帰ることが困難になることが予想されます。

また、災害発生時に多くの人が一斉に徒歩で帰宅を始めると、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があるほか、災害時に優先されるべき救助・救急活動の妨げとなります。

【災害発生時には「むやみに移動を開始しない」】

- まずは自分の身の安全を確保し、職場や集客施設等の安全な場所にとどまりましょう。
- 災害用伝言サービスを活用し、家族の安否や自宅の無事を確認しましょう。
災害用伝言サービスは、**発災直後の安否確認の手段**です。毎月1日や15日などが体験日となっていますので、あらかじめ使用方法を体験しておきましょう。
 - ・ **災害用伝言ダイヤル（171）**
固定電話の番号あてに音声による安否情報を録音・確認できます。171をダイヤルし、ガイダンスに従ってメッセージの登録・確認をしてください。一般電話、公衆電話、携帯電話、スマートフォンから利用ができます。
 - ・ **災害用伝言板**
文字情報による伝言の登録と確認ができます。各携帯会社のトップページまたは、専用アプリケーションから「災害用伝言板」を選択してメッセージを登録・確認してください。インターネットに接続できる携帯電話、スマートフォンから利用できます。
- 交通情報や被害情報などを入手しましょう。

【日ごろから準備しておきたいこと】

- 事前に家族などと発災時の安否確認の方法や集合場所を話し合っておきましょう。
- 職場などに歩きやすいスニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水、食料、マスク、除菌シートなどを用意しておきましょう。
- 徒歩やバスにより帰宅経路の状況を確認しておきましょう。
- 携帯電話の充電器やモバイルバッテリーなどを持ち歩きましょう。

【徒歩帰宅者支援の取り組み】

千葉県を含む九都県市*では、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ガソリンスタンド等と徒歩帰宅支援に関する協定を締結しています。

* 九都県市
千葉県、埼玉県、東京都、
神奈川県、千葉市、さいたま市、
横浜市、川崎市、相模原市

これらの店舗では、災害発生時に水道水やトイレの提供のほか、道路交通情報などを可能な範囲で提供していただけます。こうした店舗には、「**災害時帰宅支援ステーションステッカー**」が掲示されていますので、日頃から帰宅経路の店舗の場所を確認しておくで安心です。



コンビニエンス
ストア等



千葉県石油商業組合に
加盟する県内の
ガソリンスタンド

この件についてのお問い合わせ先
防災危機管理部危機管理政策課
電話043-223-3404

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 10月10日に使いたい場合 ⇒ 8月1日～当日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走る（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸し出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は、高麗芝：約2千㎡。広場は、高麗芝：約8千㎡でグラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無 料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 10月10日に使いたい場合 ⇒ 8月1日～10月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません。）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

NO.1

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



▼さわやかちば県民プラザ

【〒277-0882 柏市柏の葉 4-3-1】 電話 04-7140-8600

<https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

◆ちば子ども大学

「ホンモノから学ぶ、ホンモノ体験」を基本方針としたちば子ども大学。小学校4年生から中学校3年生までを対象に、自分がやってみたい、学んでみたい講座を選択し、その道のプロフェッショナルから「体験をとおした新たな価値観」「世の中のふしぎ」そして「ふるさと千葉県」を学びます。講座の中には協力機関を会場として行うものもあり、より現場の空気感を味わいながら学習できる機会を提供します。

【さわやかちば県民プラザ主催講座（講座名）】9月・10月の講座になります。

- ・9/11（日）「上手に使おう自分の体」
- ・9/23（金・祝）「びっくり！おどろきの錯視アートを学ぼう」
- ・10/10（月・祝）「キッズマネースクール～日本の社会保障について学んで考えよう！」
- ・10/30（日）「学校では教えてくれない徳川家のこと」

※その他、協力機関講座や連携講座等、たくさんの講座があります。詳しくはホームページをご覧ください。

申 込：さわやかちば県民プラザホームページからWeb申込フォームにて必要事項を入力

締 切：各講座開催の1か月前から1週間が申込期間。定員を超えた場合は抽選。

申込期間終了後、定員に満たない場合は4日後の正午より残数を先着順。

申し込み・問い合わせ先：さわやかちば県民プラザ 事業振興課

電話：04-7140-8615

ホームページのURL <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/kodomodaigaku/>

▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

○定期開催するもの（参加費：無料）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時まで

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

▼県立水郷小見川青少年自然の家

[〒289-0313 香取市小見川 5249-1] 電話 0478-82-1343 <http://suigou-omigawa.com/>

◆わくわくカヌーミニツアー②

季節ごとに変わる自然を感じながら黒部川でカヌーを楽しんでみませんか？

日 時：9月18日（日） 午後1時から午後4時まで （受付：午後0時45分から）

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家、黒部川

参加費：1,000円

対 象：小学生以上の親子

定 員：30人（申込先着順）

申 込：8月18日（木） 午前9時から電話により申し込み受付

締 切：9月10日（土） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

◆プラネタリウムコンサート

星空と素敵な演奏の共演。星と音楽に酔いしれてみませんか。

日 時：9月19日（月・祝） 午後1時から午後3時まで

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：無料

対 象：どなたでも

定 員：60人（申込先着順）

申 込：8月19日（金） 午前9時から電話により申し込み受付

締 切：9月11日（日） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

◆ファミリーデイキャンプ

はじめての方でも安心なアウトドアクッキング入門。

使ったことがない道具もあるかな？みんなでレッツクッキング！

日 時：10月2日（日） 午前9時45分から午後4時まで（受付：午前9時30から）

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：中学生以上1,200円 小学生800円 未就学児400円 2歳以下無料

対象：親子

定員：5組（申込先着順）

申込：9月2日（金） 午前9時から電話により申し込み受付

締切：9月24日（土） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

NO.4

▼県立東金青少年自然の家

[〒283-0805 東金市松之郷 270] 電話 0475-54-1301 <https://www.tougane-youth.jp>

◆はやぶさ2小惑星リュウグウサンプルレプリカ公開

JAXA から提供された、はやぶさ2が小惑星リュウグウから持ち帰った貴重な砂（石）のレプリカを公開中です。

日時：10月8日（土） 午前9時から午後4時30分まで

場所：県立東金青少年自然の家

参加費：無料

申し込み先・問い合わせ先：県立東金青少年自然の家

電話：0475-54-1301

ホームページのURL：<https://www.tougane-youth.jp>

◆防災にも役立つおや子キャンプ

おや子で防災にも使える知識・技術を学べる楽しいキャンプです。

日時：9月3日（土）午後1時から9月4日（日）午後3時まで

場所：県立東金青少年自然の家

参加費：2,500円（1組）

対象：小学4年生から6年生とその保護者

定員：6組（12人）

申込：8月8日（月） 午前9時から電話により申し込み受付中

締切：8月24日（水） 午後5時まで ※定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立東金青少年自然の家

電話：0475-54-1301

※申し込み方法については、お問い合わせください。

ホームページのURL：<https://www.tougane-youth.jp>

◆ラート体験教室

鉄の環（ラート）を利用して回転運動を体験します。平衡感覚や全身のバランスを高めるのに最高です。日本ラート協会の指導員が指導します。県立手賀の丘青少年自然の家の協力を得て行います。

日 時：10月15日（土）午前9時から10月16日（日）午後3時30分まで

場 所：県立手賀の丘青少年自然の家 ※集合解散は県立東金青少年自然の家

参加費：2,700円（1人）

対 象：小学5年生、6年生

定 員：15人

締 切：9月23日（金）午後5時まで ※定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立東金青少年自然の家

電 話：0475-54-1301

※申し込み方法については、お問い合わせください。

ホームページのURL：<https://www.tougane-youth.jp>

▼県立鴨川青少年自然の家

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666

<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆鴨青地引き網体験

伝統漁法の地引き網を、総勢70人を超える大人数で引き、獲れた魚を持ち帰ります。

日 時：令和4年10月8日（土）午前10時から午後1時まで

場 所：天津二夕間海岸（現地集合・現地解散予定）

参加費：600円（地引き網体験料、保険代）

対 象：どなたでも

定 員：70人（申込先着順）

申 込：8月8日（月）午前9時から電話により申し込み受付中

締 切：9月29日（木）※定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>